

「情報公開文書」

研究課題名：所見拾い上げにおける感度と特異度についての検討

研究責任者：放射線課 菅野 宏之

1. 研究の対象

2019 年度から 2023 年度までの胃 X 線検診受診者を対象とします。

2. 研究目的・方法

目的：胃 X 線検診において、放射線技師毎の所見の拾い上げにどのような違いがあるかを検討します。

方法：放射線技師ごとの胃がん発見率と描出率等を調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

宮城県対がん協会がん登録情報から技師毎の検査数、胃がん発見数、所見描出の有無等を調査します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：宮城県対がん協会 放射線課
菅野宏之
022-292-0113